

経営比較分析表（令和4年度決算）

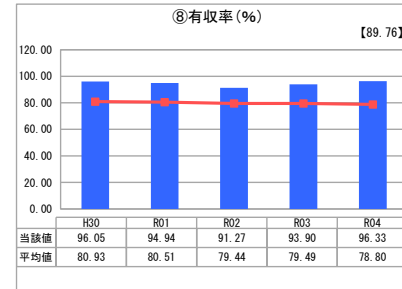
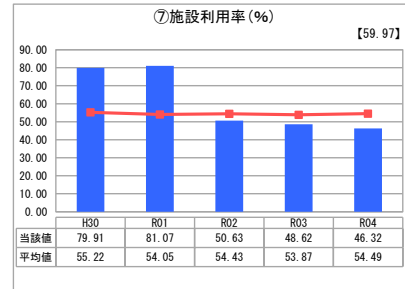
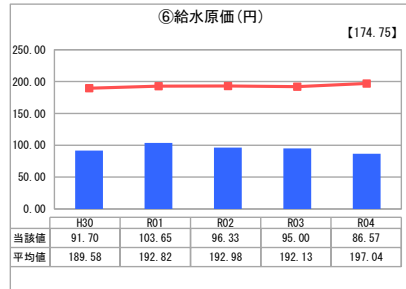
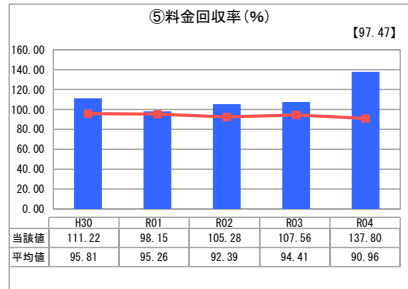
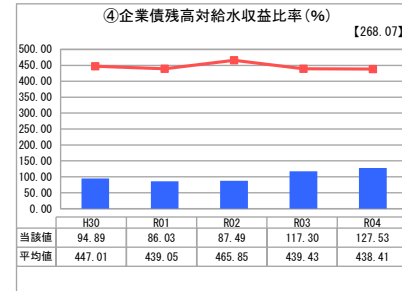
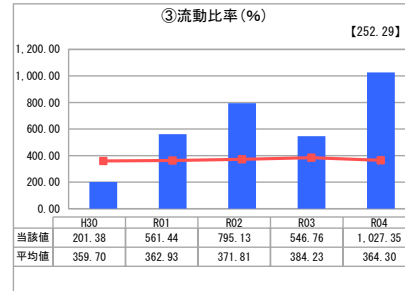
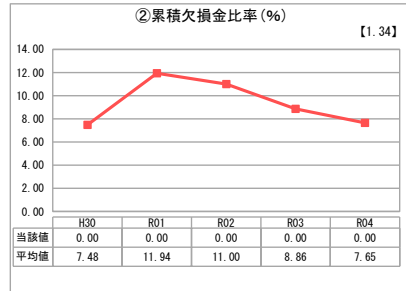
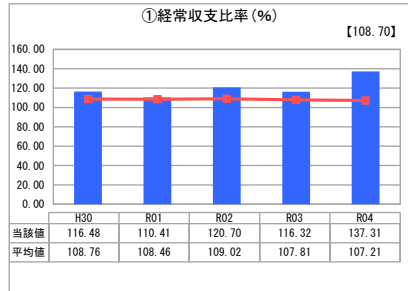
高知県 香美市

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	水道事業	末端給水事業	A7	非設置
資金不足比率 (%)	自己資本構成比率 (%)	普及率 (%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金 (円)	
-	84.03	54.72	2,310	

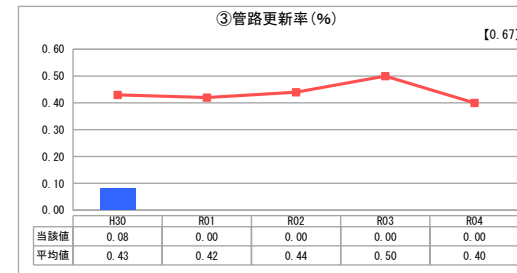
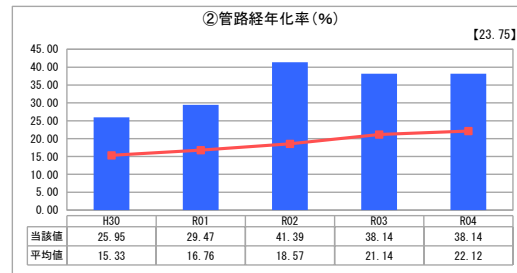
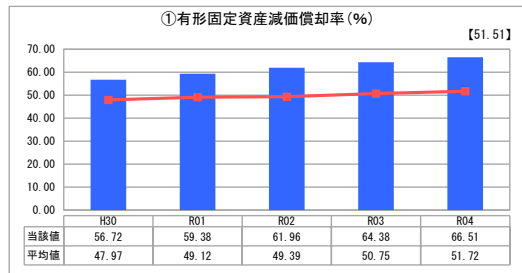
人口 (人)	面積 (km ²)	人口密度 (人/km ²)
25,381	537.86	47.19
現在給水人口 (人)	給水区域面積 (km ²)	給水人口密度 (人/km ²)
13,796	13.26	1,040.42

グラフ凡例	
■	当該団体値 (当該値)
—	類似団体平均値 (平均値)
[]	令和4年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

経営の状況については、黒字状態ですが過去5年間の推移ではほぼ横ばいになっています。
近年、水道施設の老朽化は問題となっており、維持管理費が増加しています。今後は、適切な給水収益の確保のため、令和3年度から水道料金の改定を実施し、使用水量1m³あたり税込33円を増額しました。(ただし、経過措置として、令和3年4月検針分から令和4年3月検針分までは現行の料金で据え置き、令和4年4月検針分から令和9年4月検針分までは使用水量1m³あたり税込16.5円の増額となります。)更新施設の減価償却費も増加すると見られるので、経営状況には注意していきます。

2. 老朽化の状況について

類似団体と比べ管路経年率は高く更新率も低い状態であり、水道施設の老朽化や経年管からの漏水による修繕費が増加しております。現在は、基幹管路の送配水管の耐震化を実施しており、優先度を考慮した基幹管路の耐震化・更新を進めています。

全体総括

給水人口の減少に伴う給水収益の減少が予想される中で、水道施設老朽化に伴う維持管理費に加え、更新施設の減価償却費の増加、また耐震化事業を進めていくに当たり令和3年度より数年間は新たに企業債の借入を行うので企業債償還額の増加も見込まれるため、経営は苦しくなると想定されます。
今後は、送配水管の耐震化工事を行うため、経営状況に注意しながら安定的な事業継続に努めます。